

子どもの幸せを願う 支援施策スタート

問い合わせは **こども課** ☎220-5701

本市では、「子どもたちの幸せをみんなの幸せにするために」と題して、次世代育成支援行動計画(後期)を策定。これは次世代育成支援対策推進法に基づき定められ、平成17年3月に策定された「次世代育成支援行動計画(前期)」を見直し、発展させたものです。下図のとおり子どもの幸せを基本に、市民・地域・事業者・行政が連携し、次世代育成支援施策を推進していきます。

でアンケート調査やパブリックコメント(意見募集)を実施。子育て支援策や環境整備などへの意見や要望を集約・検討し策定しました。

計画期間は平成26年度までの5年間。また、市民の皆さんの意見を聞きながら年度ごとに計画の実施状況について進行管理を行います。詳しくは本市ホームページをご覧ください。

次世代育成支援行動計画(後期)については、これま

次世代育成支援行動計画(後期)

基本理念 子どもたちの幸せをみんなの幸せにするために
行動計画における大切にすべき視点

- ①すべての子どもが幸せに育つことを支援する視点
- ②すべての親が安心と誇りを持って子育てできるように支援する視点
- ③地域社会全体が子育てを見守り支援する視点



次世代育成支援行動計画(後期)からの具体的新規事業

♪ 元気保育園子育て応援事業	♪ 家庭教育への支援の充実(子育て支援図書コーナーの設置)
♪ 子育て遊び場事業	♪ 家庭教育への支援事業の充実(ブックスタート事業)
♪ 室内型遊び場運営事業	♪ 母子家庭高等技能訓練促進費事業
♪ 9~10か月児健康診査	♪ 母子寡婦福祉資金貸付事業
♪ おなかの赤ちゃんをみんなで守る事業	♪ 発達障害児等への療育支援事業
♪ こんには赤ちゃん事業	♪ 障害児等への医療給付事業
♪ 子育て支援ボランティア講座	

このほか前期からの継続事業があります。

広報紙の特別広告を募集

広報まえばしに掲載する特別広告の希望者を募集します。詳しくは本市ホームページをご覧ください。

掲載スペースなど=8月1日号、9月1日号広報裏表紙下段に縦90mm×横170mmをカラーで各号1枠

掲載料=1枠当たり15万円

対象=県内の企業や団体など(選考、各号1枠を越えた場合は市内企業や団体を優先)

申し込み=6月15日(火)までに所定の申込用紙に記入し、市役所市政発信課(☎898-6642)へ郵送か直接



広告スペース

問い合わせは **統計調査室** ☎898-6518

10月1日(金)を調査期日として国勢調査を実施します。日本に常住している人を対象に、5年ごとに行われる調査です。調査の結果は、国や地方公共団体の行政だけでなく、民間企業や研究機関でも利用されます。代表的なものとして、国勢調査による人口を基準に、衆議院の小選挙区の画定や地方交付税交付金の配分を行っています。皆さんのご理解をお願いします。

**正しい統計の
ため
国勢調査に
ご理解を**

リアルタイムでより正確に
安全安心のまちづくりに心強い指令塔

消防指令センター運用開始



4月から高機能消防指令センターの運用を開始。位置情報通知システムで、今までの固定電話だけでなく、IP電話(電話番号が050で始まるものを除く)や携帯電話などからの緊急通報による位置情報が把握できるようになりました。各緊急車両には、車両動態端末装置を装備し、指令、地図、道路障害、水利、医療機関などの情報の閲覧・検索が可能に。従来システムと比べ現場到着まで

の時間を短縮できます。

また、通信中継車を配備し、地震などの広域的大規模災害が発生した場合でも、指令センターをはじめ国や都道府県との通信を行うことが可能です。各種通信ネットワークを活用していつでも災害現場の状況動画を伝送し、あらゆる災害に迅速に対応します。

問い合わせは **消防局通信指令課** ☎220-4500



正しい取り扱いで 火事をなくそう

問い合わせは **消防局予防課** ☎220-4509

「危険物 事故は瞬間 無事故は習慣」を推進標語に、6月6日(日)から12日(土)まで全国一斉に「危険物安全週間」が実施されます。わたしたちの身の回りには、灯油や塗料、てんぷら油など危険物がいっぱい。取り扱いを誤ると火災などの事故を引き起こす原因となり、とても危険です。事故を防ぐため、次のことを守りましょう。

- ①家庭内で危険物品の正しい取り扱い方法を確認する。
- ②事業所では危険物の自主的な保安管理体制の確立を図る。